

平成 28 年 11 月 8 日

各 位

会社名 築地魚市場株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 猛
(コード番号 8039 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員
経 理 部 長 大竹 利夫
(TEL 03 - 3541 - 6312)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向、並びに、築地市場の豊洲新市場への移転が延期することを踏まえ、平成 28 年 5 月 9 日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正することを、本日の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 80,000	百万円 350	百万円 400	百万円 350	円 銭 15.60
今 回 修 正 予 想 (B)	79,000	15	80	70	31.19
増 減 額 (B-A)	△1,000	△335	△320	△280	—
増 減 率 (%)	△1.25	△95.52	△80.00	△80.00	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 28 年 3 月期)	78,155	242	292	974	43.43

注. 上記表中、1 株当たり当期純利益の数値は、前回発表予想 (A) 及び前期実績は株式併合前の、今回修正予想 (B) は株式併合後の株式数で算出しております。

2. 修正の理由

上半期は、多く発生した台風や集中豪雨などの天候不順による鮮魚類の入荷減少や、消費低迷等による冷凍・塩干品の取扱量の減少等により、売上高は前年対比 15 億円の減収、収益面でも利益率の低下もあり、同じく前年対比で 80 百万円の営業損益の悪化、経常損益、親会社株主に帰属する当期純損益も同様に悪化いたしました。

また、東京都は、平成 28 年 8 月末に、本年 11 月 7 日に予定されていた豊洲新市場への移転を延期する旨発表 (移転時期は未定) しております。この影響を受け、当社グループとしては本年 11 月移転実施を前提に、豊洲新市場に設備投資した新設冷蔵庫や加工場が未稼働となるなど、今期の収支計画に大幅な狂いが生じる見込みであります。

従いまして、通期の連結業績予想を上記のとおり修正するものであります。

以 上